

平成30年度 第1回

由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会

と き 平成30年6月22日（金）
午前10時～
ところ 広域行政センター3階「学習ホール」

～ 次 第 ～

1 開 会

2 あいさつ

会長 由利本荘市長 長谷部 誠

3 報 告

報告第1号 由利高原鉄道(株)第34期実績報告（平成29年度）並びに
平成29年度由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について

4 議 事

議案第1号 平成29年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会事業報告について

議案第2号 平成29年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会決算承認について

議案第3号 平成30年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会予算（案）について

議案第4号 生活交通確保維持改善計画（案）について

議案第5号 市町村運営有償運送の登録更新について

議案第6号 平成29年度 由利高原鉄道生活交通改善事業実績報告及び事業評価について

5 その他

6 閉 会

平成30年度 第1回

由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会出席者名簿

【委員】

(※備考欄の職氏名は本日の代理出席者)

区分	所属	職名	氏名(委員名)	備考
1号	由利本荘市	市長	長谷部 誠	
2号	東日本旅客鉄道株式会社秋田支社	総務部長	塩原 敬	総務部企画室 副課長 笹渡豪
	由利高原鉄道株式会社	代表取締役社長	春田 啓郎	運輸課長 渡部悟
	羽後交通株式会社	取締役社長	齋藤 善一	本荘自動車営業所長 五十嵐政雄
	一般社団法人秋田県ハイヤー協会	本荘由利支部長	小石 和弥	
	秋田県由利地域振興局	建設部長	田中 道	
3号	由利本荘警察署	署長	佐藤 雅宏	
	国土交通省東北運輸局	鉄道部長	寺戸 成周	(欠席)
	国土交通省東北運輸局	秋田運輸支局長	兼平 悟	首席運輸企画専門官 長澤秀博
	秋田県観光文化スポーツ部	交通政策課長	高橋 一也	副主幹 吉尾千秋
	秋田県由利地域振興局	総務企画部長	安藤 雅之	
	由利本荘市商工会	会長	村岡 淑郎	事務局長 吉田光浩
	由利本荘市観光協会	会長	村岡 淑郎	(欠席)
	秋田しんせい農業協同組合	代表理事組合長	嶋山 勝一	(欠席)
	一般社団法人由利本荘医師会	会長	渡邊 廉	(欠席)
	由利本荘市教育委員会	教育長	佐々田 亨三	教育次長 武田公明
	由利本荘市校長会	会長	三浦 宏	
	由利本荘市PTA連合会	会長	佐藤 徹	
	由利本荘六高校生徒指導連絡協議会	高校部会長	猪股 清子	(欠席)
	由利本荘市身体障害者協会	会長	三浦 良明	
	由利本荘市婦人団体連絡協議会	会長	土田 典子	
	由利本荘市老人クラブ連合会	会長	前川 侖	
	公益社団法人由利本荘青年会議所	理事長	安倍 一毅	
	鳥海山ろく線運営促進連絡協議会	会長	正木 正	
	由利本荘市企画調整部	部長	佐藤 光昭	
	本荘地域公共交通利用者		菅原 真理	
矢島地域公共交通利用者		佐藤 久美	(欠席)	

【委員】

(※備考欄の職氏名は本日の代理出席者)

区分	所属	職名	氏名（委員名）	備考
3号	岩城地域公共交通利用者		川上 幸一	
	由利地域公共交通利用者		多田 厚	
	大内地域公共交通利用者		眞坂 平通	
	東由利地域公共交通利用者		長谷山 博昭	
	西目地域公共交通利用者		鷹島 恵一	(欠席)
	鳥海地域公共交通利用者		高橋 荘一	
	秋田県立大学	准教授	星野 満博	
	秋田大学	准教授	日野 智	

【警察署】

所属	職名	氏名	備考
由利本荘警察署交通課	交通課長	佐藤 智紀	

【交通事業者】

所属	職名	氏名	備考
由利高原鉄道（株）	総務課長	太田 晃一	
由利高原鉄道（株）	経理課長	金野 広志	
羽後交通（株）事業本部輸送課	課長補佐	金谷 文之	

【事務局：地域振興課及び各総合支所】

所属	職名	氏名	備考
企画調整部地域振興課	課長	木内 卓朗	
企画調整部地域振興課公共交通班	班長	三浦 利彦	
企画調整部地域振興課公共交通班	主査	伊藤 善裕	
矢島総合支所市民サービス課振興班	主査	東海林 ひろ子	
岩城総合支所市民サービス課振興班	主査	今野 信幸	
由利総合支所市民サービス課振興班	主査	小田嶋 一成	
大内総合支所市民サービス課振興班	班長	齊藤 晋	
東由利総合支所市民サービス課振興班	参事兼課長補佐 兼班長	長谷川 潤一	
西目総合支所市民サービス課振興班	主事	伊藤 幹寛	
鳥海総合支所市民サービス課振興班	課長補佐	松田 英輝	

由利高原鉄道株式会社 第34期実績報告（平成29年度）並びに
平成29年度由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について

1. 由利高原鉄道

市の助成額：85,899,455円（前年度84,002,733円）

- 【内 容】由利高原鉄道㈱の運営費として、前年度（平成28年度）の経常損失額を補填する補助金
※うち県補助額=18,000,000円（上限）

2. コミュニティバス

運行経費：129,531,968円（前年度122,411,605円）

- 【実施地域】本荘・岩城・大内・西目・鳥海・矢島・東由利の7地域
【実施形態】市街地内の循環バスや各集落と診療所、商業施設、公共公益施設などを結ぶ定時定路線型運行（一部定時定路線型予約運行あり）
※うち国庫補助15,780,000円、県補助額19,896,000円
※コミュニティバスの乗車実績参照

3. 羽後交道路線バスへの補助金

市の助成額：110,116,000円（前年度121,491,000円）

- 【実施地域】市全域
【実施形態】生活バス路線の運行にかかる経費の赤字の補填として、バス事業者に対して支払う補助金
※うち県補助額=3,718,000円

4. 運転免許自主返納者支援制度

市の負担額：124,500円（前年度67,800円）

- 【実施地域】市全域
【実施内容】高齢者の事故防止を図るため、運転免許証自主返納者に運賃の半額を支援

(参考) 上記 1～4 の経費、補助金等の集計

項目	A. 市が負担する 運行に係る経費 (1～4の合計額)	B. 国・県補助金	C. 運賃収入	D. 市が負担する 実質経費 (A-B-C)
鉄道	85,899,455	18,000,000	—	67,899,455
バス	239,772,468	39,394,000	11,449,637	188,928,831
合計	325,671,923	57,394,000	11,449,637	256,828,286

由利高原鉄道(株) 第34期実績報告 (H29.4月～H30.3月分)

○輸送人員

	定期外					
	矢島	前郷	本荘	本社扱い	普通計	ワンマン
平成28年度(33期)	12,490	4,011	19,928	2,298	38,727	10,965
平成29年度(34期)	10,625	3,349	16,992	1,791	32,757	8,527
対前年差	Δ1,865	Δ662	Δ2,936	Δ507	Δ5,970	Δ2,438
対前年比	85.1%	83.5%	85.3%	77.9%	84.6%	77.8%

○運輸収入

	定期外					
	矢島	前郷	本荘	本社扱い	普通計	ワンマン
平成28年度(33期)	6,152,065	1,252,130	8,933,278	916,016	17,253,489	3,060,918
平成29年度(34期)	5,012,016	1,095,211	7,582,248	1,173,986	14,863,461	2,381,766
対前年差	Δ1,140,049	Δ156,919	Δ1,351,030	257,970	Δ2,390,028	Δ679,152
対前年比	81.5%	87.5%	84.9%	128.2%	86.1%	77.8%

※本社扱い：通販・車内販売・書泉グランデの販売扱い

(単位：人)

		定期外計	定期		定期計	総合計
回数券	団体		通勤	通学		
9,449	9,070	68,211	20,488	134,720	155,208	223,419
8,206	9,103	58,593	26,992	108,436	135,428	194,021
Δ 1,243	33	Δ 9,618	6,504	Δ 26,284	Δ 19,780	Δ 29,398
86.8%	100.4%	85.9%	131.7%	80.5%	87.3%	86.8%

(単位：円)

		定期外計	定期		定期計	総合計
回数券	団体		通勤	通学		
3,819,910	3,736,897	27,871,214	3,682,345	22,904,907	26,587,252	54,458,466
3,215,092	3,964,903	24,425,222	4,907,593	16,952,339	21,859,932	46,285,154
Δ 604,818	228,006	Δ 3,445,992	1,225,248	Δ 5,952,568	Δ 4,727,320	Δ 8,173,312
84.2%	106.1%	87.6%	133.3%	74.0%	82.2%	85.0%

平成29年度 由利本荘市コミュニティバス乗車実績 (H29.4月～H30.3月分)

区分	本 荘						岩 城						大 内					
	循環バス(御門町)		循環バス(八幡下)		子吉線		岩城線		南沢線		道川北線		高尾線		中田代線		羽広-軽井沢線	
	1日9便 毎日運行		1日9便 毎日運行		1日8便 週5日運行		1日14便 週5日運行		1日5便 週3日運行		1日4便 週2日運行		1日9便 毎日運行		1日12便 毎日運行		1日7便 週6日運行 (日・祝運休)	
H29 4月	996	8.0%	1072	8.6%	108	0.9%	926	7.4%	107	0.9%	26	0.2%	532	4.3%	821	6.6%	291	2.3%
	(891)	111.8%	(836)	128.2%			(932)	99.4%	(81)	132.1%	(31)	83.9%	(547)	97.3%	(859)	95.6%	(190)	153.2%
5月	933	7.5%	949	7.6%	125	1.0%	942	7.5%	113	0.9%	17	0.1%	495	4.0%	910	7.3%	291	2.3%
	(844)	110.5%	(819)	115.9%			(875)	107.7%	(86)	131.4%	(31)	54.8%	(523)	94.6%	(974)	93.4%	(230)	126.5%
6月	967	7.7%	970	7.8%	160	1.3%	1,032	8.3%	132	1.1%	36	0.3%	495	4.0%	1,045	8.4%	341	2.7%
	(861)	112.3%	(863)	112.4%			(1,000)	103.2%	(95)	138.9%	(42)	85.7%	(596)	83.1%	(1,035)	101.0%	(229)	148.9%
7月	989	7.9%	1,073	8.6%	115	0.9%	938	7.5%	111	0.9%	19	0.2%	497	4.0%	872	7.0%	300	2.4%
	(902)	109.6%	(832)	129.0%			(914)	102.6%	(81)	137.0%	(47)	40.4%	(558)	89.1%	(1,013)	86.1%	(224)	133.9%
8月	1,006	8.0%	1,042	8.3%	144	1.2%	853	6.8%	90	0.7%	22	0.2%	516	4.1%	928	7.4%	297	2.4%
	(864)	116.4%	(823)	126.6%			(870)	98.0%	(85)	105.9%	(27)	81.5%	(467)	110.5%	(1,032)	89.9%	(213)	139.4%
9月	907	7.3%	1,006	8.0%	122	1.0%	906	7.2%	115	0.9%	23	0.2%	472	3.8%	900	7.2%	310	2.5%
	(852)	106.5%	(881)	114.2%			(937)	96.7%	(90)	127.8%	(34)	67.6%	(498)	94.8%	(919)	97.9%	(259)	119.7%
10月	937	7.5%	1,003	8.0%	208	1.7%	919	7.4%	92	0.7%	30	0.2%	566	4.5%	844	6.8%	309	2.5%
	(962)	97.4%	(956)	104.9%	(99)	210.1%	(882)	104.2%	(102)	90.2%	(29)	103.4%	(561)	100.9%	(1,073)	78.7%	(257)	120.2%
11月	991	7.9%	1,035	8.3%	169	1.4%	975	7.8%	117	0.9%	31	0.2%	598	4.8%	930	7.4%	283	2.3%
	(882)	112.4%	(895)	115.6%	(114)	148.2%	(966)	100.9%	(125)	93.6%	(45)	68.9%	(496)	120.6%	(980)	94.9%	(253)	111.9%
12月	1,429	11.4%	1,349	10.8%	201	1.6%	918	7.3%	101	0.8%	29	0.2%	629	5.0%	976	7.8%	268	2.1%
	(1,232)	116.0%	(1,169)	115.4%	(145)	138.6%	(892)	102.9%	(95)	106.3%	(30)	96.7%	(518)	121.4%	(1,019)	95.8%	(289)	92.7%
H30 1月	1,104	8.8%	1,097	8.8%	201	1.6%	842	6.7%	107	0.9%	29	0.2%	484	3.9%	815	6.5%	220	1.8%
	(1,188)	92.9%	(1,125)	97.5%	(128)	157.0%	(904)	93.1%	(70)	152.9%	(29)	100.0%	(493)	98.2%	(862)	94.5%	(251)	87.6%
2月	1,129	9.0%	1,217	9.7%	215	1.7%	918	7.3%	126	1.0%	24	0.2%	554	4.4%	917	7.3%	252	2.0%
	(1,089)	103.7%	(1,071)	113.6%	(152)	141.4%	(929)	98.8%	(126)	100.0%	(28)	85.7%	(514)	107.8%	(871)	105.3%	(273)	92.3%
3月	1,111	8.9%	1,049	8.4%	172	1.4%	972	7.8%	101	0.8%	35	0.3%	583	4.7%	962	7.7%	284	2.3%
	(1,179)	94.2%	(1,079)	97.2%	(124)	138.7%	(1,004)	96.8%	(133)	75.9%	(35)	100.0%	(618)	94.3%	(995)	96.7%	(307)	92.5%
合計	12,499	100.0%	12,862	102.9%	1,940	97.0%	11,141	92.8%	1,312	131.2%	321	80.3%	6,421	107.0%	10,920	84.0%	3,446	172.3%
	(11,746)	106.4%	(11,349)	113.3%	(762)	254.6%	(11,105)	100.3%	(1,169)	112.2%	(408)	78.7%	(6,389)	100.5%	(11,632)	93.9%	(2,975)	115.8%

年間乗車計画	12,500	12,500	2,000	12,000	1,000	400	6,000	13,000	2,000
--------	--------	--------	-------	--------	-------	-----	-------	--------	-------

◎表の見方

H29	①	③
4月	(②)	④

①…平成29年度乗車実績

③…「年間乗車計画」に対する達成率(累積)

②…平成28年度乗車実績

④…平成28年度比

西目	鳥海										矢島		東由利						計
西目線 1日10便 週6日運行 (土曜4便)	伏見笹子線 1日12便 (火・水曜14便) 毎日運行 (土11便日、祝日10便)		猿倉線 1日6便 毎日運行 (土、日、祝日4便)		中直根線 1日8便 毎日運行 (土・日・祝日7便)		皿川線 1日6便 毎日運行		桃野線 1日2便 週6日運行		八塩線 1日8便 週5日運行		法内線 1日8便 週3日運行		大吹川線 1日6便 週2日運行				
232	1.9%	773	6.2%	75	0.6%	351	2.8%	84	0.7%	46	0.4%	101	0.8%	87	0.7%	7	0.1%	6,635	
(257)	90.3%	(930)	83.1%	(106)	70.8%	(282)	124.5%	(94)	89.4%	(51)	90.2%							(6,087)	
270	2.2%	757	6.1%	57	0.5%	301	2.4%	60	0.5%	47	0.4%	62	0.5%	47	0.4%	18	0.1%	6,394	
(311)	86.8%	(913)	82.9%	(99)	57.6%	(272)	110.7%	(105)	57.1%	(51)	92.2%							(6,133)	
311	2.5%	869	7.0%	55	0.4%	273	2.2%	64	0.5%	46	0.4%	76	0.6%	72	0.6%	8	0.1%	6,952	
(316)	98.4%	(1,052)	82.6%	(97)	56.7%	(269)	101.5%	(101)	63.4%	(61)	75.4%							(6,617)	
279	2.2%	863	6.9%	42	0.3%	299	2.4%	81	0.6%	41	0.3%	87	0.7%	69	0.6%	13	0.1%	6,688	
(262)	106.5%	(975)	88.5%	(117)	35.9%	(258)	115.9%	(94)	86.2%	(51)	80.4%							(6,328)	
276	2.2%	838	6.7%	42	0.3%	317	2.5%	83	0.7%	42	0.3%	66	0.5%	65	0.5%	18	0.1%	6,645	
(297)	92.9%	(984)	85.2%	(84)	50.0%	(255)	124.3%	(118)	70.3%	(42)	100.0%							(6,161)	
288	2.3%	979	7.8%	55	0.4%	327	2.6%	76	0.6%	45	0.4%	84	0.7%	73	0.6%	29	0.2%	6,717	
(261)	110.3%	(940)	104.1%	(94)	58.5%	(280)	116.8%	(83)	91.6%	(48)	93.8%							(6,176)	
277	2.2%	851	6.8%	70	0.6%	336	2.7%	96	0.8%	43	0.3%	76	0.6%	74	0.6%	17	0.1%	6,748	
(230)	120.4%	(962)	88.5%	(91)	76.9%	(238)	141.2%	(115)	83.5%	(62)	69.4%	(42)	181.0%	(65)	113.8%	(10)	170.0%	(6,736)	
249	2.0%	862	6.9%	38	0.3%	269	2.2%	99	0.8%	49	0.4%	122	1.0%	82	0.7%	18	0.1%	6,917	
(252)	98.8%	(917)	94.0%	(118)	32.2%	(288)	93.4%	(92)	107.6%	(46)	106.5%	(97)	125.8%	(75)	109.3%	(12)	150.0%	(6,653)	
279	2.2%	847	6.8%	31	0.2%	291	2.3%	86	0.7%	31	0.2%	176	1.4%	99	0.8%	26	0.2%	7,766	
(293)	95.2%	(997)	85.0%	(105)	29.5%	(271)	107.4%	(103)	83.5%	(64)	48.4%	(194)	90.7%	(116)	85.3%	(15)	173.3%	(7,547)	
243	1.9%	701	5.6%	27	0.2%	222	1.8%	51	0.4%	27	0.2%	126	1.0%	89	0.7%	15	0.1%	6,400	
(284)	85.6%	(793)	88.4%	(89)	30.3%	(226)	98.2%	(82)	62.2%	(48)	56.3%	(111)	113.5%	(82)	108.5%	(9)	166.7%	(6,774)	
307	2.5%	853	6.8%	40	0.3%	245	2.0%	77	0.6%	13	0.1%	185	1.5%	113	0.9%	19	0.2%	7,204	
(283)	108.5%	(840)	101.5%	(126)	31.7%	(241)	101.7%	(91)	84.6%	(53)	24.5%	(131)	141.2%	(88)	128.4%	(11)	172.7%	(6,917)	
348	2.8%	934	7.5%	32	0.3%	286	2.3%	92	0.7%	10	0.1%	207	1.7%	122	1.0%	16	0.1%	7,316	
(278)	125.2%	(879)	106.3%	(98)	32.7%	(268)	106.7%	(94)	97.9%	(24)	41.7%	(128)	161.7%	(79)	154.4%	(18)	88.9%	(7,340)	
3,359	112.0%	10,127	84.4%	564	56.4%	3,517	78.2%	949	63.3%	440	44.0%	1,368	68.4%	992	82.7%	204	102.0%	82,382	
(3,324)	101.1%	(11,182)	90.6%	(1,224)	46.1%	(3,148)	111.7%	(1,172)	81.0%	(601)	73.2%	(703)	194.6%	(505)	196.4%	(75)	272.0%	(79,469)	

3,000	12,000	1,000	4,500	1,500	1,000	2,000	1,200	200	87,800
-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	--------

	合計	前年比	目標達成率
平成29年度	82,382人	103.7%	94%
平成28年度	79,469人	-	-

【運行費実績】

No.	地域	路線名	系統数	道路運送 法区分	運 行 開始日	運行費用 (A)	運行収入 (B)	運行欠損額 (C)=(A)-(B)		国庫 補助額	県 補助額	対 象 期 間	市実質 負担額	備 考
1	本 荘	循環バス	2	4条	H27.10.1	23,200,164	3,204,900	19,995,264	5,131,000	2,648,000	H28.10~H29.9	12,216,264		
2		子吉線	2	21条	H28.10.1	6,582,144	137,400	6,444,744			H28.10~H29.9	6,444,744		
3	岩 城	岩城線	4	79条	H24.4.1	11,920,291	1,413,149	10,507,142		3,146,000	H28.10~H29.9	7,361,142		
4		南沢線	2	4条	H15.4.14	2,146,164	196,188	1,949,976		421,000	H28.10~H29.9	1,528,976		
5	大 内	道川北線	1	4条	H27.10.1	999,400	55,000	944,400	380,000	195,000	H28.10~H29.9	369,400		
6		高尾線	8	79条	H24.4.1	12,082,649	943,100	11,139,549		2,740,000	H28.10~H29.9	8,399,549		
7	西 目	中田代線	2	79条	H28.4.1	15,494,307	1,817,200	13,677,107	5,620,000	2,900,000	H28.10~H29.9	5,157,107		
8		羽広一軽井沢線	18	79条	H28.4.1	10,799,701	321,900	10,477,801	2,451,000	1,285,000	H28.10~H29.9	6,741,801		
9	鳥 海	西目線	1	79条	H23.4.1	5,411,908	515,900	4,896,008	2,198,000	1,134,000	H28.10~H29.9	1,564,008		
10		伏見笹子線	6	79条	H24.4.1	10,733,585	1,582,800	9,150,785		2,877,000	H28.10~H29.9	6,273,785		
11	中 直	猿倉線	1	79条	H19.10.1	1,902,806	91,900	1,810,906			H28.10~H29.9	1,810,906		
12		中直根線	4	79条	H19.10.1	7,829,248	539,600	7,289,648		2,550,000	H28.10~H29.9	4,739,648		
13	矢 島	皿川線	1	79条	H19.10.1	3,481,072	142,600	3,338,472			H28.10~H29.9	3,338,472		
14		桃野線	1	79条	H24.10.1	2,897,443	87,100	2,810,343			H28.10~H29.9	2,810,343		
15	東由利	八塩線	4	21条	H28.10.1	7,974,064	201,400	7,772,664			H28.10~H29.9	7,772,664		
16		法内線	2	21条	H28.10.1	4,735,704	165,900	4,569,804			H28.10~H29.9	4,569,804		
17	大吹川線	1	21条	H28.10.1	1,341,318	33,600	1,307,718			H28.10~H29.9	1,307,718			
合 計			60		路線数17	129,531,968	11,449,637	118,082,331	15,780,000	19,896,000		82,406,331		
平成28年度合計			50		路線数13	122,411,605	9,620,402	112,791,203	9,017,000	30,643,000		73,131,203		

※本表は「秋田県生活バス路線等維持費補助金」対象期間で算定。

平成 29 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会 事業報告について

【協議会開催】

◆第 1 回地域公共交通活性化再生協議会（平成 29 年 6 月 15 日開催）

- ① 由利高原鉄道(株)第 33 期実績報告（平成 28 年度）並びに
平成 28 年度由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について
- ② 平成 28 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会事業報告について
- ③ 平成 28 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会決算承認について
- ④ 平成 29 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会予算（案）について
- ⑤ 子吉線の路線変更について
- ⑥ 八塩線の路線変更について（東由利地域）
- ⑦ 法内線の路線変更について（東由利地域）
- ⑧ 大吹川線の運行について（東由利地域）
- ⑨ 生活交通確保維持改善計画について
- ⑩ 平成 28 年度 由利高原鉄道生活交通改善事業実績報告及び事業評価について
- ⑪ 由利高原鉄道生活交通改善事業計画について

◆第 2 回地域公共交通活性化再生協議会（平成 30 年 2 月 8 日開催）

- ① 由利高原鉄道(株)第 34 期実績報告（平成 29 年度）並びに
平成 29 年度由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について
- ② 石脇地区公共交通再編に係る“新”「市内線」の運行について
- ③ 由利本荘市地域公共交通網形成計画の実施事業等の検証について
- ④ 「南沢線」並びに「道川北線」の運行事業者の変更について（岩城地域）

【分科会開催】

◆地域公共交通活性化再生協議会分科会（平成 30 年 1 月 26 日開催）

- ① 由利本荘市地域公共交通網形成計画 実施事業等の検証について

【書面協議】

◆書面協議（平成 29 年 12 月 28 日付通知）

- ① 平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）に関する評価について
- ② 由利高原鉄道(株)鉄道軌道安全輸送設備等整備事業について

平成29年度由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会決算書

歳入総額 128,000 円

歳出増額 128,000 円

 差引残額 0 円

1 歳入

(単位：円)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘要
1 負担金	128,000	128,000	0	由利本荘市より
2 諸収入	1,000	0	△ 1,000	預金利息
合計	129,000	128,000	△ 1,000	

2 歳出

(単位：円)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘要
1 事業費	127,000	82,266	△ 44,734	網形成計画事業 検証・検討(分科会)
2 返還金	1,000	45,734	44,734	由利本荘市へ
3 予備費	1,000	0	△ 1,000	
合計	129,000	128,000	△ 1,000	

監 査 報 告 書

平成29年度由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会の収入、支出について監査した結果、関係諸帳簿、証票に適合し、かつ適正であることを認めましたので報告いたします。

平成30年 6月22日

監査委員 由利本荘市身体障害者協会

会長 三浦 良明



監査委員 由利本荘青年会議所

理事長 安倍 一毅



平成30年度由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会予算（案）

歳入総額 224,000 円

歳出総額 224,000 円

差引残額 0 円

1 歳入

（単位：円）

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	比較増減	摘要
1 負担金	128,000	223,000	95,000	由利本荘市より
2 諸収入	1,000	1,000	0	預金利息等
合計	129,000	224,000	95,000	

2 歳出

（単位：円）

項目	前年度 予算額	本年度 予算額	比較増減	摘要
1 事業費	127,000	222,000	95,000	網形成計画事業 検証・検討分科会 MM啓発
2 返還金	1,000	1,000	0	由利本荘市へ
3 予備費	1,000	1,000	0	
合計	129,000	224,000	95,000	

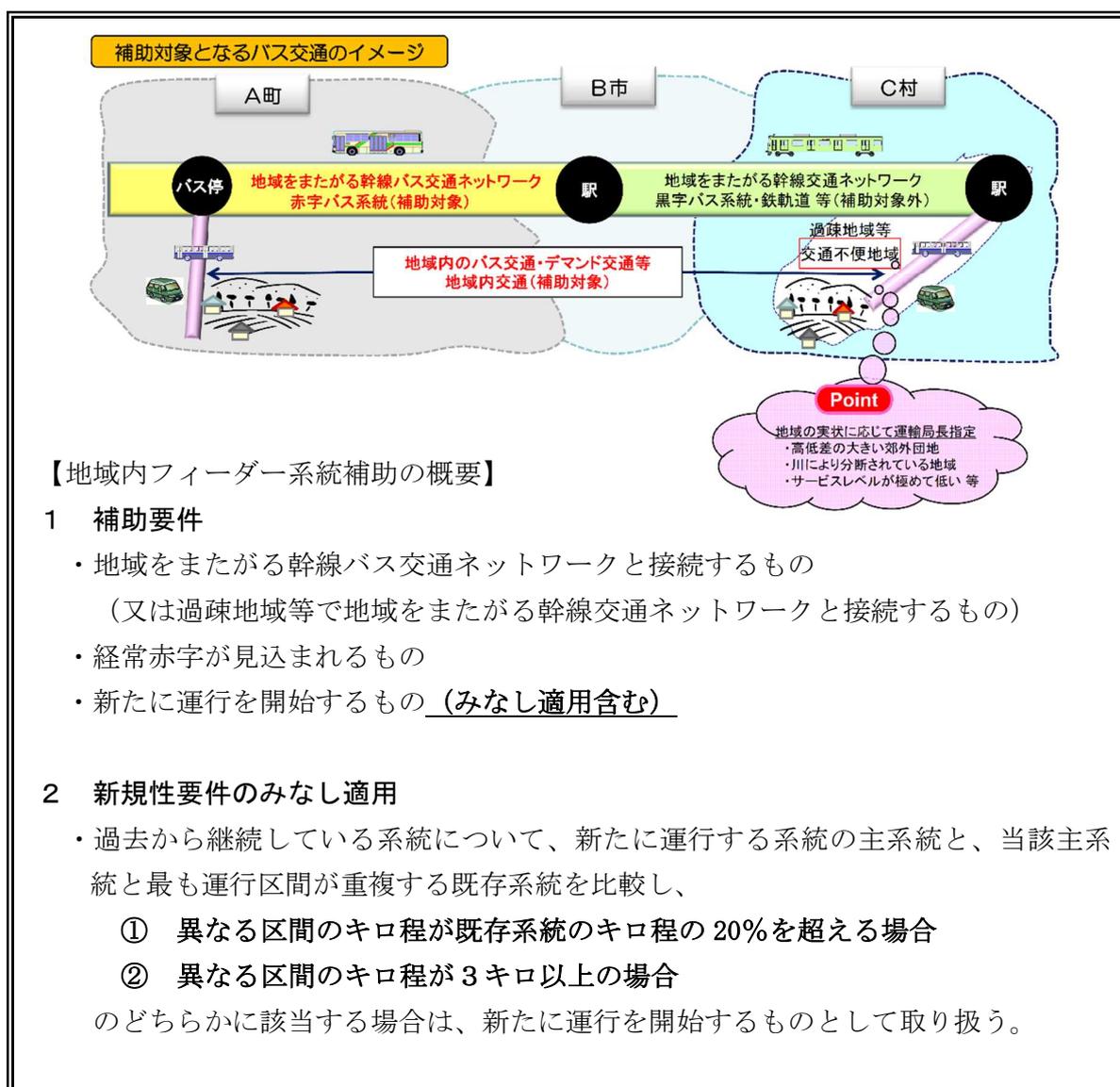
※ 事業費は網形成計画の事業検証・検討を行うための分科会開催経費で委員報酬及び費用弁償、通信費並びに、バスの乗り方教室等のモビリティマネジメント啓発を行う。

※ 事業完了後に残額が生じる場合は市へ返還する（戻入処理）。

生活交通確保維持改善計画策定の承認について

次の路線を、地域内フィーダー系統補助対象とし、国の支援を受けようとするものであり、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第18条で準用する第8条の規程により生活交通確保維持改善計画策定のため、協議会の承認を求めるものである。

<既掲載路線15系統> (変更無し)	本荘地域循環バス (2系統)	羽広-軽井沢線 (3系統)	
	中田代線	道川北線	西目線
	子吉線 (5系統)	八塩線	法内線



生活交通確保維持改善計画（案）

（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）

（策定年月日）平成30年 6月22日

（協議会名称）由利本荘市地域公共交通活性化協議会

生活交通確保維持改善計画の名称

由利本荘市地域内フィーダー系統確保維持計画

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、湯沢市、羽後町に接しており、面積は1,209.60 km²で、秋田県の面積の10.4%を占め、県内一の面積を誇る。

本市では鉄道2路線とバス29路線の公共交通網が形成されており、鉄道は日本海沿いにJR羽越本線が本荘、岩城、大内、西目地域および市外を、子吉川に沿って山間部を運行する由利高原鉄道鳥海山ろく線が本荘、由利および矢島地域を結んでいる。羽後本荘駅では、これらの鉄道路線だけでなく各種バス路線と接続しており、相互の乗り換えが可能である。また、本市におけるバス路線は幹線を羽後交通（株）、支線を市のコミュニティバスが運行しており、中心市街地内では循環バスも運行している。

これまでは、羽後交通（株）の不採算路線を市が代替運行することで路線の確保に努めてきたが、過疎化や人口減少、高齢化の進行によって交通空白地域から公共交通の運行要望が増加しており、新たな対応・対策が必要になってきている。

<地域公共交通確保維持事業により、運行を確保・維持する運行系統の概要>

本荘地域循環バス	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」、「急行秋田線」と羽後本荘駅で接続する。
道川北線	JR羽越本線、地域間幹線系統「急行秋田線」と道川駅で接続する。
西目線	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」と西目駅で接続する。
中田代線	JR羽越本線、地域間交通ネットワーク路線バス「岩谷線」と羽後岩谷駅で接続する。
羽広ー軽井沢線	JR羽越本線、地域間交通ネットワーク路線バス「岩谷線」と羽後岩谷駅で接続する。
子吉線	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」、「急行秋田線」と羽後本荘駅で接続する。
八塩線	地域間交通ネットワーク路線バス「急行横手線」、「東由利線」と道の駅東由利で接続する。
法内線	地域間交通ネットワーク路線バス「急行横手線」、「東由利線」と道の駅東由利で接続する。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

各系統の輸送人員による事業目標

系統名	実績	目標（年間輸送人員）		
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
本荘地域循環バス	25,361 人	25,000 人	25,000 人	25,000 人
道川北線	321 人	400 人	400 人	400 人
西目線	3,359 人	3,000 人	3,000 人	3,000 人
中田代線	10,920 人	13,000 人	13,000 人	13,000 人
羽広－軽井沢線	3,446 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人
子吉線	1,940 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人
八塩線	1,368 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人
法内線	992 人	1,200 人	1,200 人	1,200 人

(2) 事業の効果

本荘地域循環バス	双方向運行を行うことで、待ち時間と乗り継ぎの不便さの解消を図り、利用促進と新たな利用者の掘り起こしを含めた利用者数の増加が見込まれる。
道川北線	地元協議を重ね、一定の利用者が見込まれるほか、これまで直接行くことができなかった住民の利用ニーズの高い施設へ直接行けるようになる。
西目線	町内要望へ対応した運行経路の変更・延伸による、新たな利用者の掘り起こしを含めた利用者の増加。
中田代線	路線バスの廃止区間を補完した生活に欠かせない路線として、市のコミュニティバスを運行し、補完・維持していくもので、地元協議を重ね、地域の足の確保が図られる。
羽広－軽井沢線	市コミュニティバス「軽井沢スクールバス線」が地域の小・中学校の統廃合のためスクールバスへの混乗が取りやめとなり、同路線と市コミバス「羽広線」を統合した路線として開設する。地元協議を重ね、結節点である道の駅まで直接乗り入れられるようになるなど、利便性を考慮した路線設定とダイヤ編成を行うことで、利用促進が図られる。
子吉線	利便性を考慮した路線設定とダイヤ編成を行い、これまで直接行くことができなかった利用ニーズの高い施設に行くことができるほか、他地域へのアクセスに関する利便性が向上する。
八塩線	これまでの路線バスの代替えとして運行することにより、地域住民の生活の利便性を維持できるほか、フリー乗降区間を設けることでさらなる利便性の向上に繋がる。
法内線	通院や買い物の移動手段として一定の利用者が見込め、交通空白地域の解消が図られる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

本市の公共交通を取り巻く状況は、人口減少や高齢化による利用者の減少のほか、市街地が面的に広がっている地域や、山間部などでは、居住地が点在している地域があるなど状況が異なっているため、各地域の検討委員会等で利便性向上と積極的な利用の促進を図るための対話会を行い、市・交通事業者・地域住民が一体となり取り組む。

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

- ・羽後交通株式会社、光タクシー株式会社、東交通株式会社

〔由利本荘市から上記運行事業者への委託料については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。〕

- ・由利本荘市

6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

羽後交通株式会社

光タクシー株式会社

東交通株式会社

由利本荘市

7. 補助を受けようとする系統等に係る利用状況等の継続的な測定方法 【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】

※該当なし

8. 別表1の補助対象の基準二ただし書きに基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

9. 別表1の補助対象の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

1 0. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項
【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

1 1. 外客来訪促進計画との整合性
【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】

※該当なし

1 2. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要
【地域内フィーダー系統のみ】

表5のとおり。

1 3. 車両の取得に係る目的・必要性
【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 4. 車両の取得に係る目標・効果
【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 5. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者
【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 6. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容代替車両を活用した利用促進策）
【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 7. 協議会の開催状況と主な議論

【由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会】

- ・平成27年5月19日 由利本荘市平成28年度生活交通確保維持改善計画を承認
- ・平成28年2月10日 同計画の変更について承認
- ・平成28年6月29日 由利本荘市平成29年度生活交通確保維持改善計画を承認
- ・平成29年6月15日 由利本荘市平成30年度生活交通確保維持改善計画を承認
- ・平成30年6月22日 由利本荘市平成31年度生活交通確保維持改善計画を承認（予定）

18. 利用者等の意見の反映

- ・由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会への利用者代表の参加
- ・利用者目線に立ったワークショップの開催、沿線町内会や各種団体との協議
- ・地域の「総合支所だより」において意見や要望の募集（東由利地域）
- ・アンケート調査実施による意見の反映

循環バス：平成24年10月26日／道川北線：平成26年11月28日

西目線：平成26年8月28日／子吉線（鮎川地区）：平成26年1月18日

19. 協議会メンバーの構成員

関係都道府県	秋田県交通政策課長 秋田県由利地域振興局総務企画部長 秋田県由利地域振興局建設部長
関係市区町村	由利本荘市長 由利本荘市企画調整部長
交通事業者 交通施設管理者等	東日本旅客鉄道株式会社秋田支社長 由利高原鉄道株式会社代表取締役社長 羽後交通株式会社取締役社長 （一社）秋田県ハイヤー協会本荘由利支部長 由利本荘警察署長
地方運輸局	東北運輸局鉄道部長 東北運輸局秋田運輸支局長
その他協議会が必要と認める者	由利本荘市商工会会長 由利本荘市観光協会会長 秋田しんせい農業協同組合代表理事組合長 （一社）由利本荘医師会会長 由利本荘市教育委員会教育長 由利本荘市校長会会長 由利本荘市PTA連合会会長 由利本荘6高校生徒指導連絡協議会会長 由利本荘市身体障害者協会会長 由利本荘市婦人団体連絡協議会会長 由利本荘市老人クラブ連合会会長 （公社）由利本荘青年会議所理事長 鳥海山ろく線運営促進連絡協議会会長 8地域の公共交通利用者 秋田大学・秋田県立大学の准教授

市町村有償運送の「更新」について

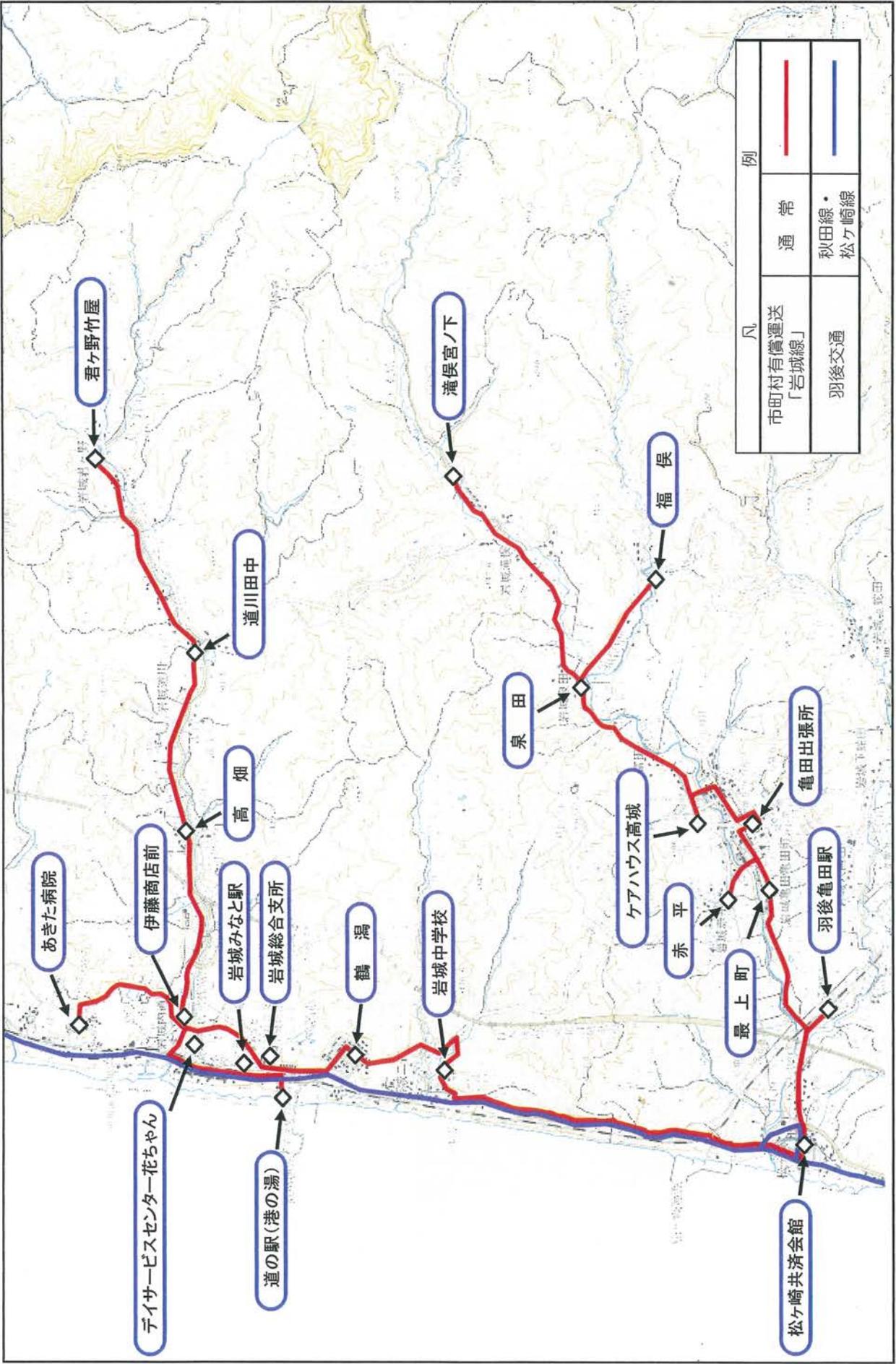
1. 更新等の理由
 登録有効期間の満了（平成30年9月30日まで）に伴い、下記路線について更新を行うもの。

2. 更新登録期間 平成30年10月1日～平成33年9月30日（3年間）

3. 更新等路線

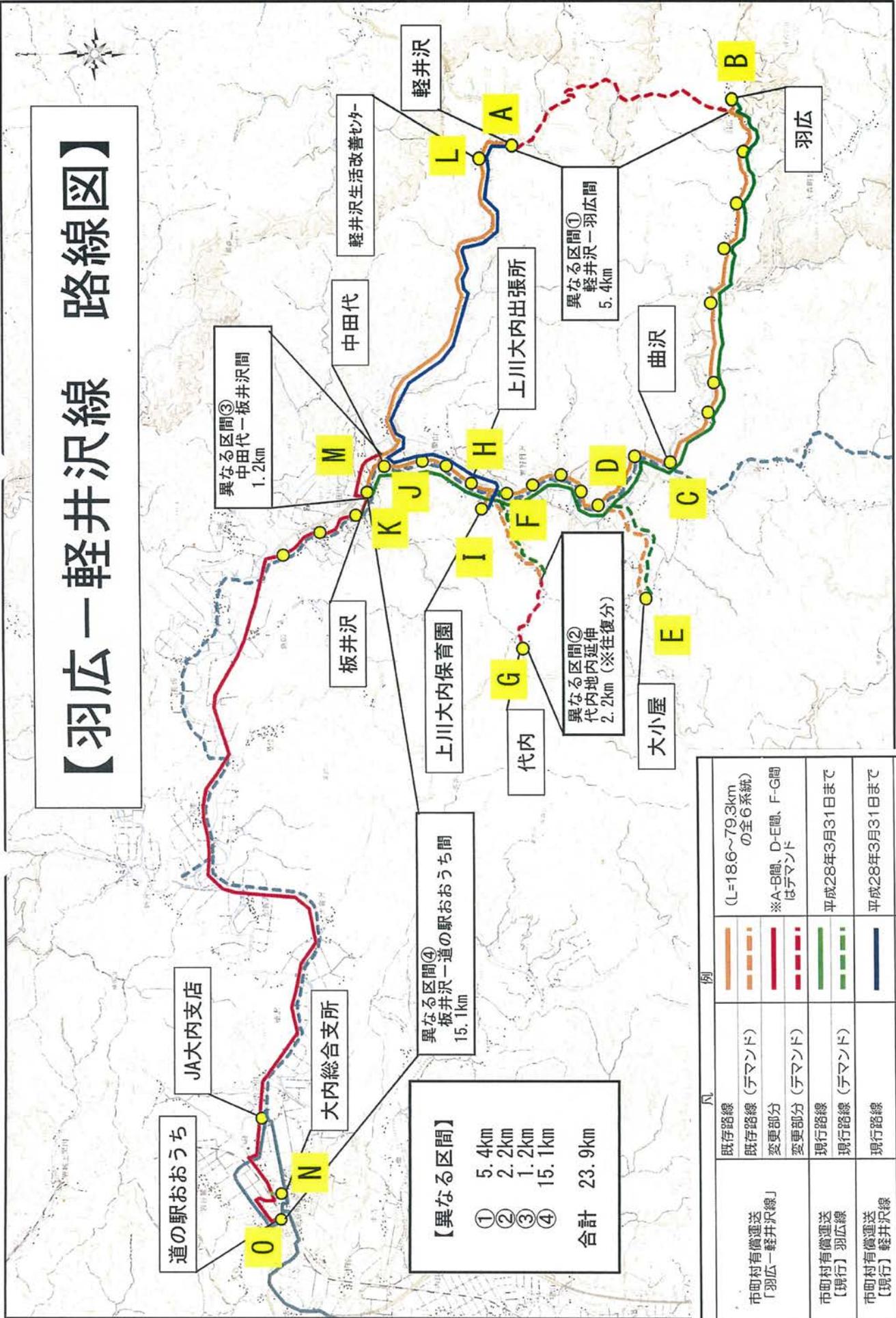
地域名	路線名	系統数	区分	運行形態	使用車両	使用料（運賃）		運送しようとする 旅客の範囲
						大人（中学生以上）	小学生	
岩城地域	岩城線	4	更新	運転業務委託（光タクシー（株））	バス2台（25人乗・52人乗）	一乗車200円	一乗車100円	当該区域内及びその の縁者並びに当該 区域来訪者等の輸 送
	高尾線	5	更新	運行管理委託（菊地建設（株））	バス1台（25人乗）	（回数券） 11回券 2,000円	（回数券） 11回券 1,000円	
大内地域	羽広一軽井 沢線	78	更新	運行管理委託（菊地建設（株））	ワゴン車（10人乗）	（通学定期券）	（通学定期券）	小学生 1ヶ月 2,400円 3ヶ月 6,800円 6ヶ月 12,900円
	中田代線	2	更新	運行管理委託（菊地建設（株））	バス1台（25人乗）	中学生 1ヶ月 4,000円 3ヶ月 11,400円 6ヶ月 21,600円	（通学定期券）	
西目地域	西目線	1	更新	運行管理委託（（有）本柱浜砂利店）	ワゴン車（10人乗）	高校生 1ヶ月 4,800円 3ヶ月 13,600円 6ヶ月 25,900円		
	伏見笹子線	4	更新	運行管理委託（佐藤建設（株））	バス1台（25人乗）			
鳥海地域	猿倉線	1	更新	運行管理委託（佐藤建設（株））	ワゴン車（8人乗）			
	中直根線	6	更新	運行管理委託（佐藤建設（株））	ワゴン車（10人乗）			
矢島地域	皿川線	1	更新	運行管理委託（佐藤建設（株））	ワゴン車（10人乗）			
	桃野線	4	更新	運行管理委託（（有）周防工務店）	ワゴン車（10人乗）			

市町村有償運送 路線図【岩城線】



凡 例	
市町村有償運送 「岩城線」	— (Red line) —
羽後交通	— (Blue line) —
通常	— (Red line) —
秋田線・ 松ヶ崎線	— (Blue line) —

【羽広-軽井沢線 路線図】



【異なる区間】

- ① 5.4km
- ② 2.2km
- ③ 1.2km
- ④ 15.1km

合計 23.9km

異なる区間③
中田代-板井沢間
1.2km

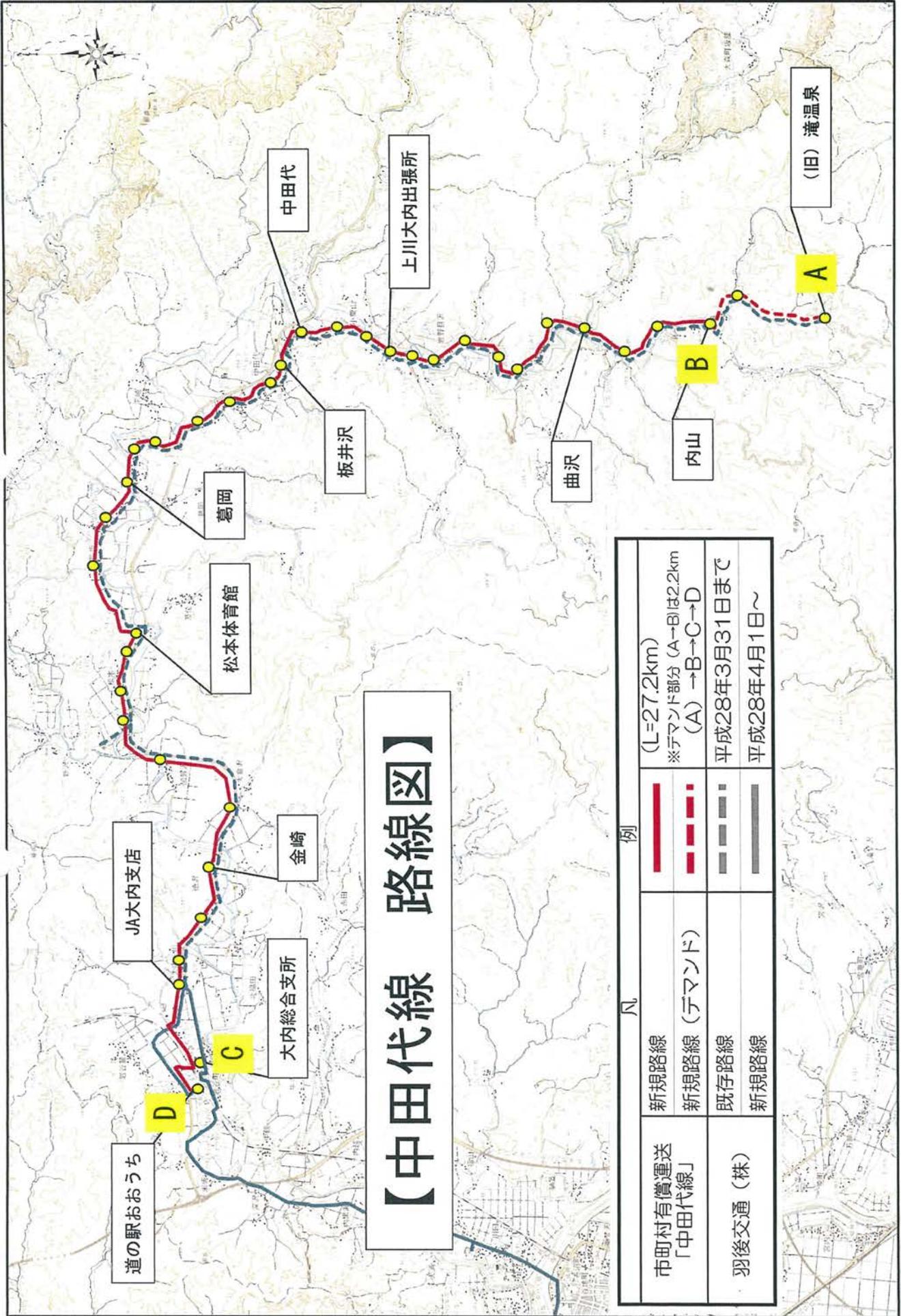
異なる区間②
代内地内延伸
2.2km (※往復分)

異なる区間①
軽井沢-羽広間
5.4km

異なる区間④
板井沢-道の駅おうち間
15.1km

凡例	路線種別	備考
—	既存路線	(L=18.6~79.3kmの全6系統)
—	既存路線 (ダイヤモンド)	
—	変更部分	※A-B間、D-E間、F-G間はダイヤモンド
—	変更部分 (ダイヤモンド)	平成28年3月31日まで
—	現行路線	平成28年3月31日まで
—	現行路線 (ダイヤモンド)	平成28年3月31日まで
—	現行路線	平成28年3月31日まで
—	現行路線 (ダイヤモンド)	平成28年3月31日まで
—	既存路線	平成28年4月1日~
—	新規路線	

「この地図の作成に当たっては、国土院測図院の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び25万分の1地形図を使用したものである。(承認番号 平国認第 第295-2011号)」



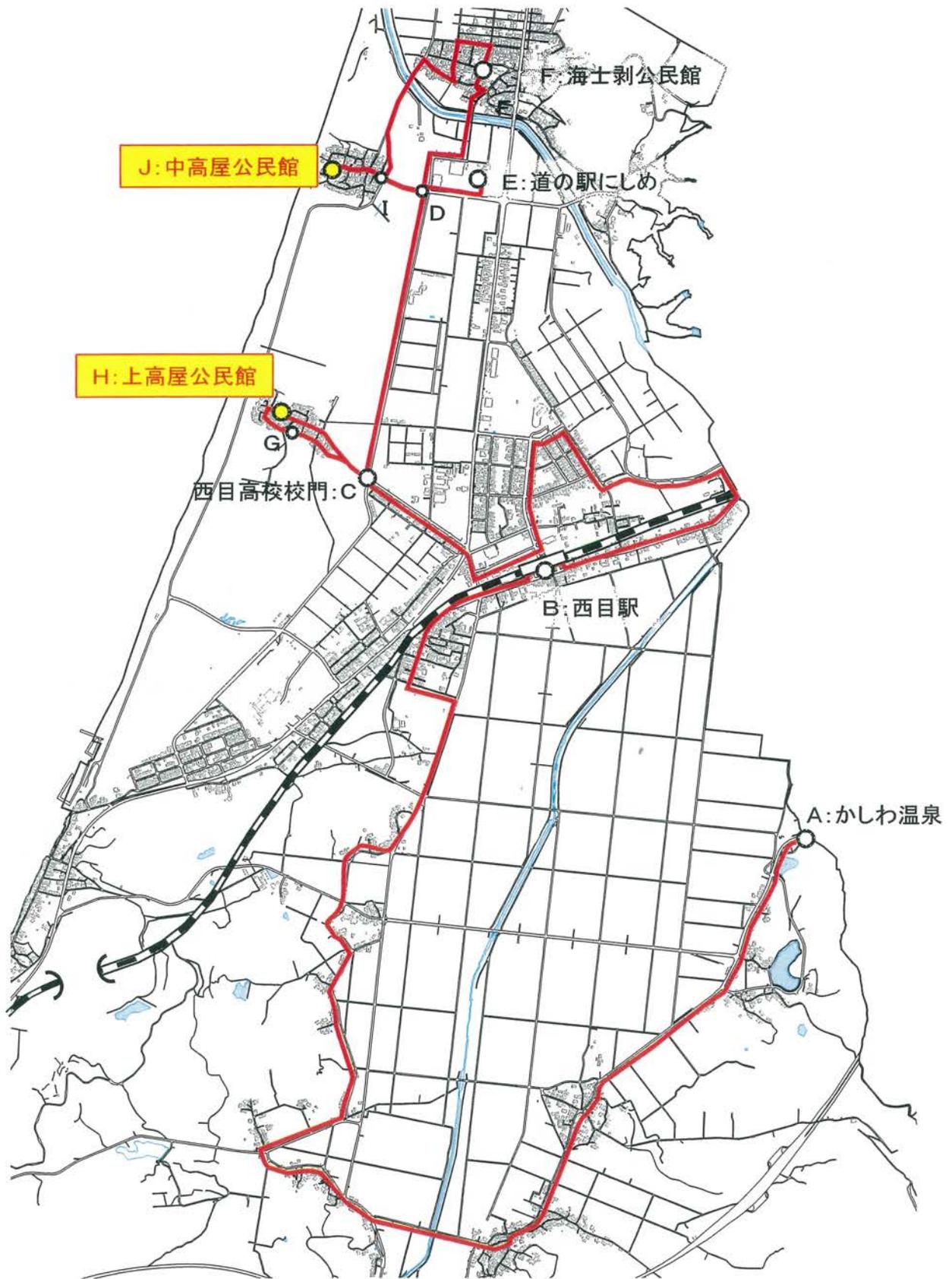
【中田代線 路線図】

凡 例	
市町村有償運送 「中田代線」	新規路線 (L=27.2km) ※デマンド部分 (A→B)は2.2km (A) →B→C→D
羽後交通 (株)	新規路線 (デマンド) 既存路線 新規路線
	平成28年3月31日まで 平成28年4月1日～

【この地図の作成に当たっては、国土院の作成した地形図及び国土院の承認を受けた地形図及び国土院の承認を受けた地形図及び国土院の承認を受けた地形図を使用したものである。(承認番号 平28第1号)】

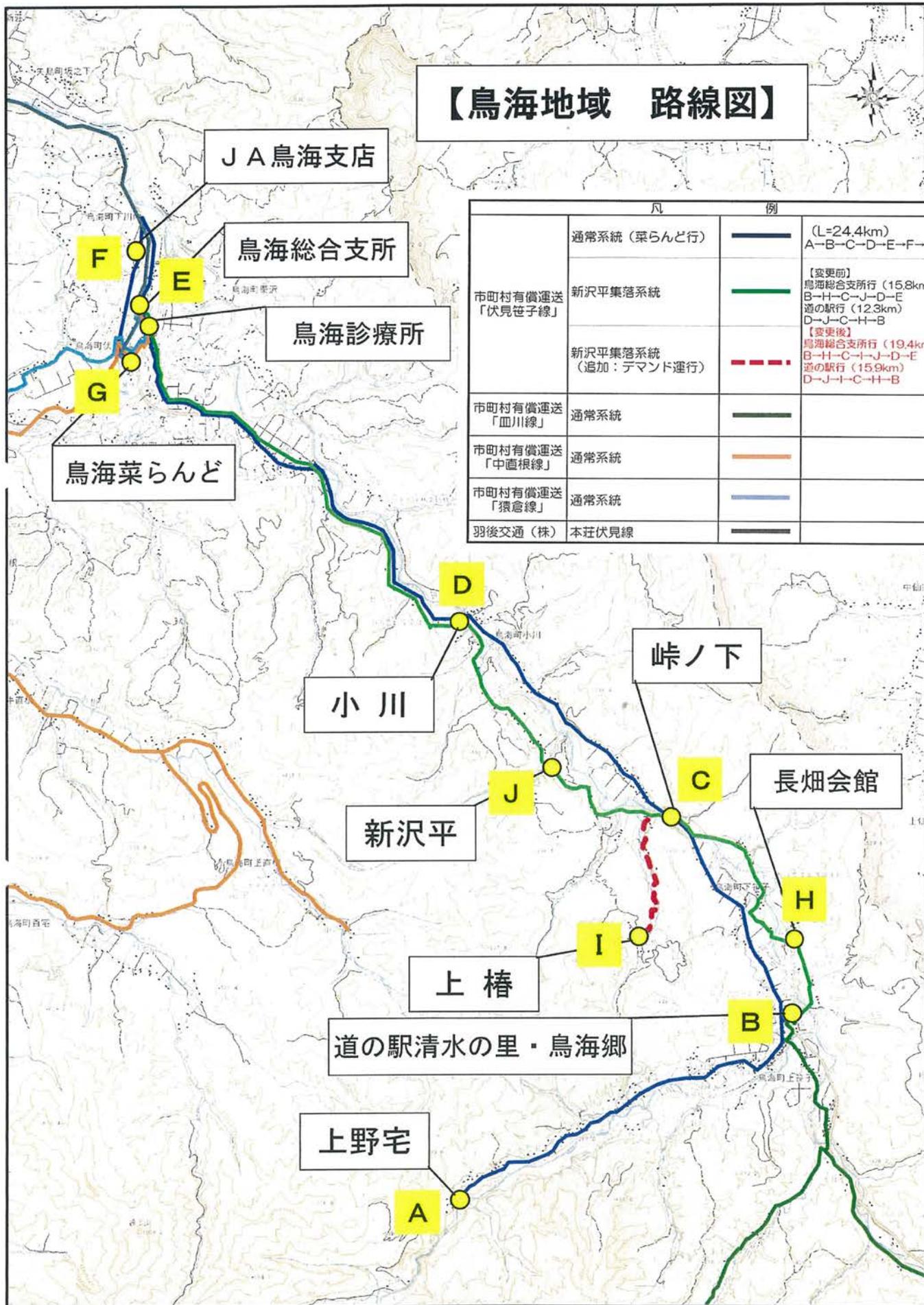


【西目線 路線全図】

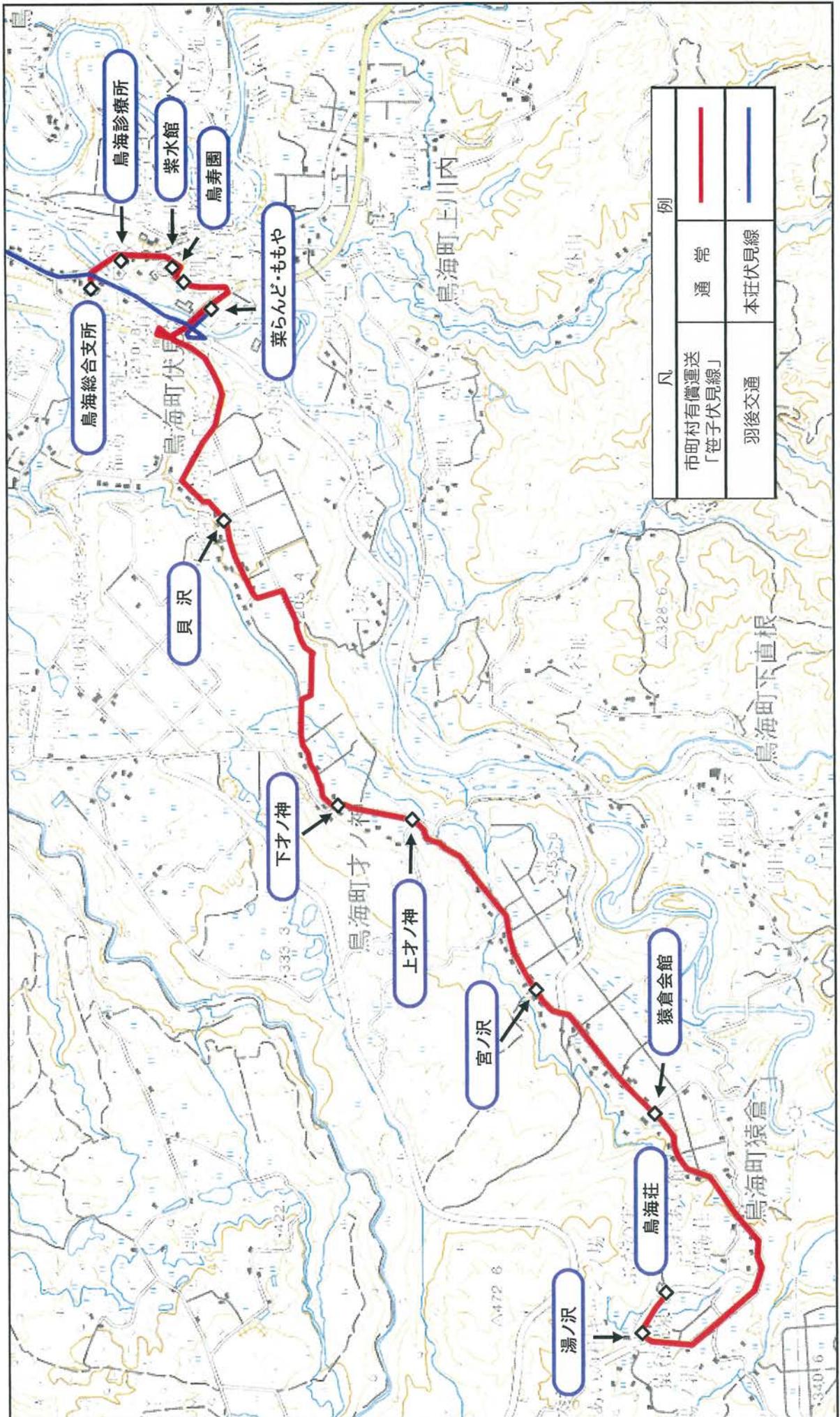


凡 例	
	西目線 (L=17.0km)
	A→B→C→G→H→C→D→E→D→F→I→J→I→
	D→E

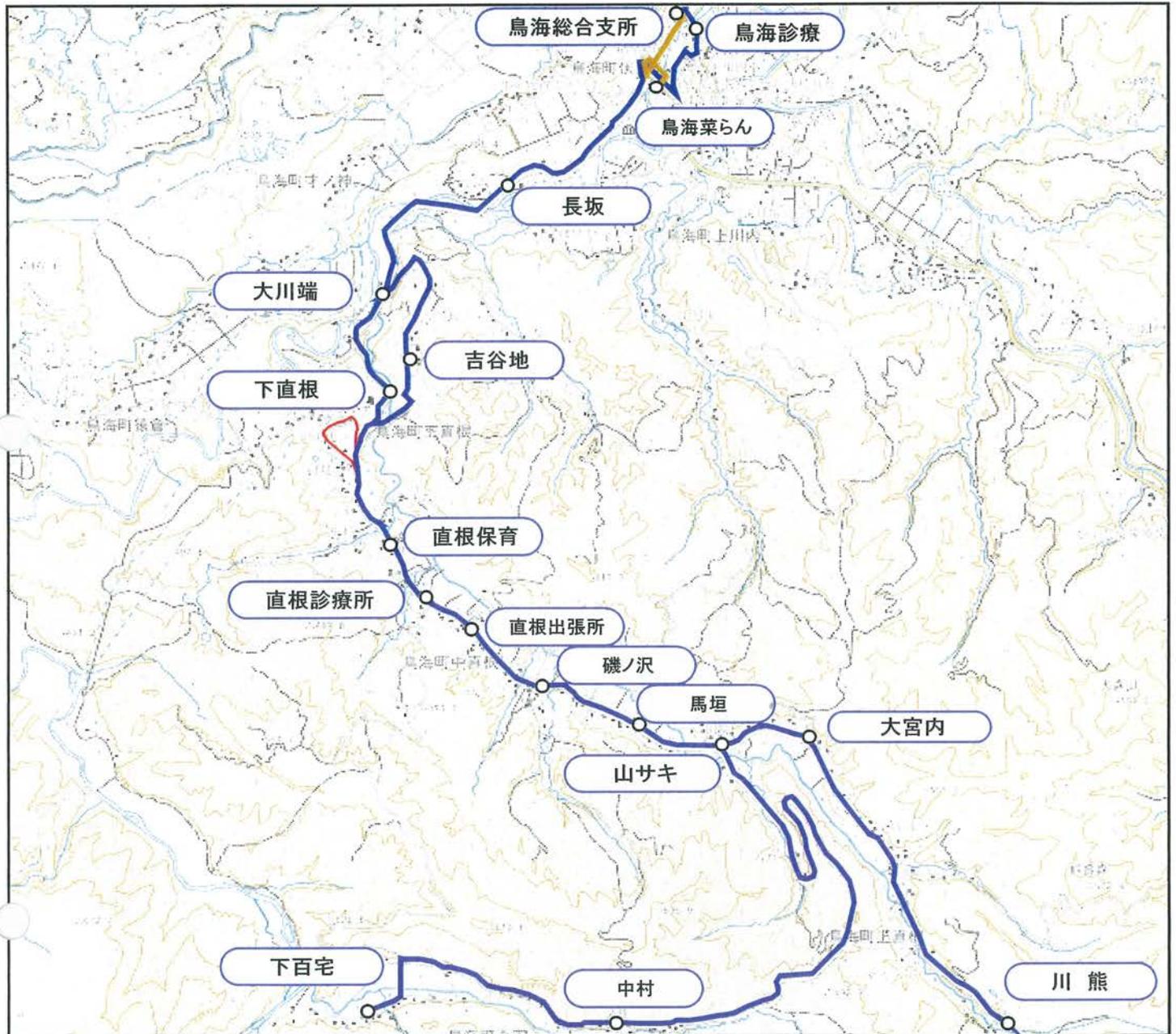
【鳥海地域 路線図】



市町村有償運送 路線図【猿倉線】

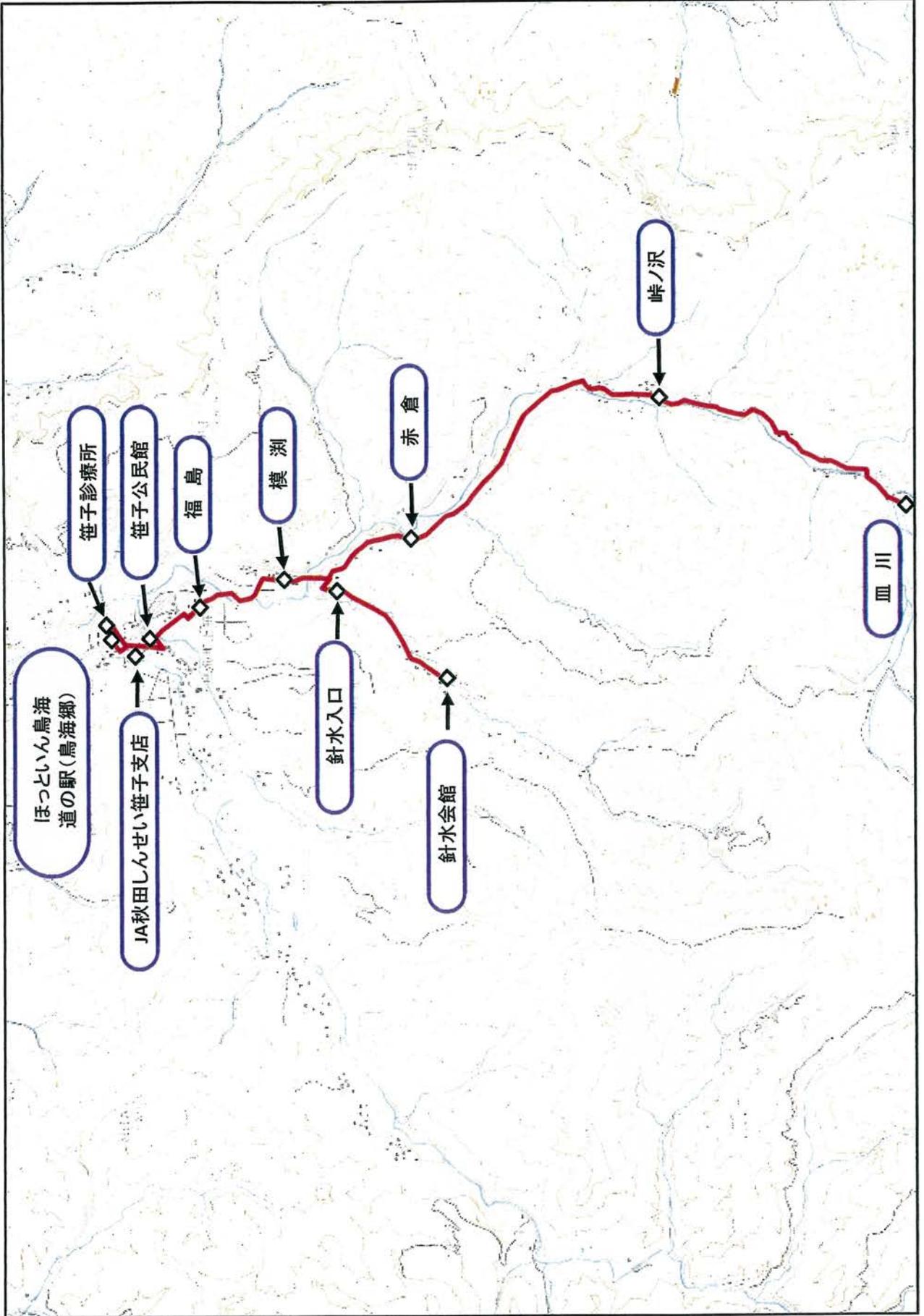


【中直根線 路線全図】

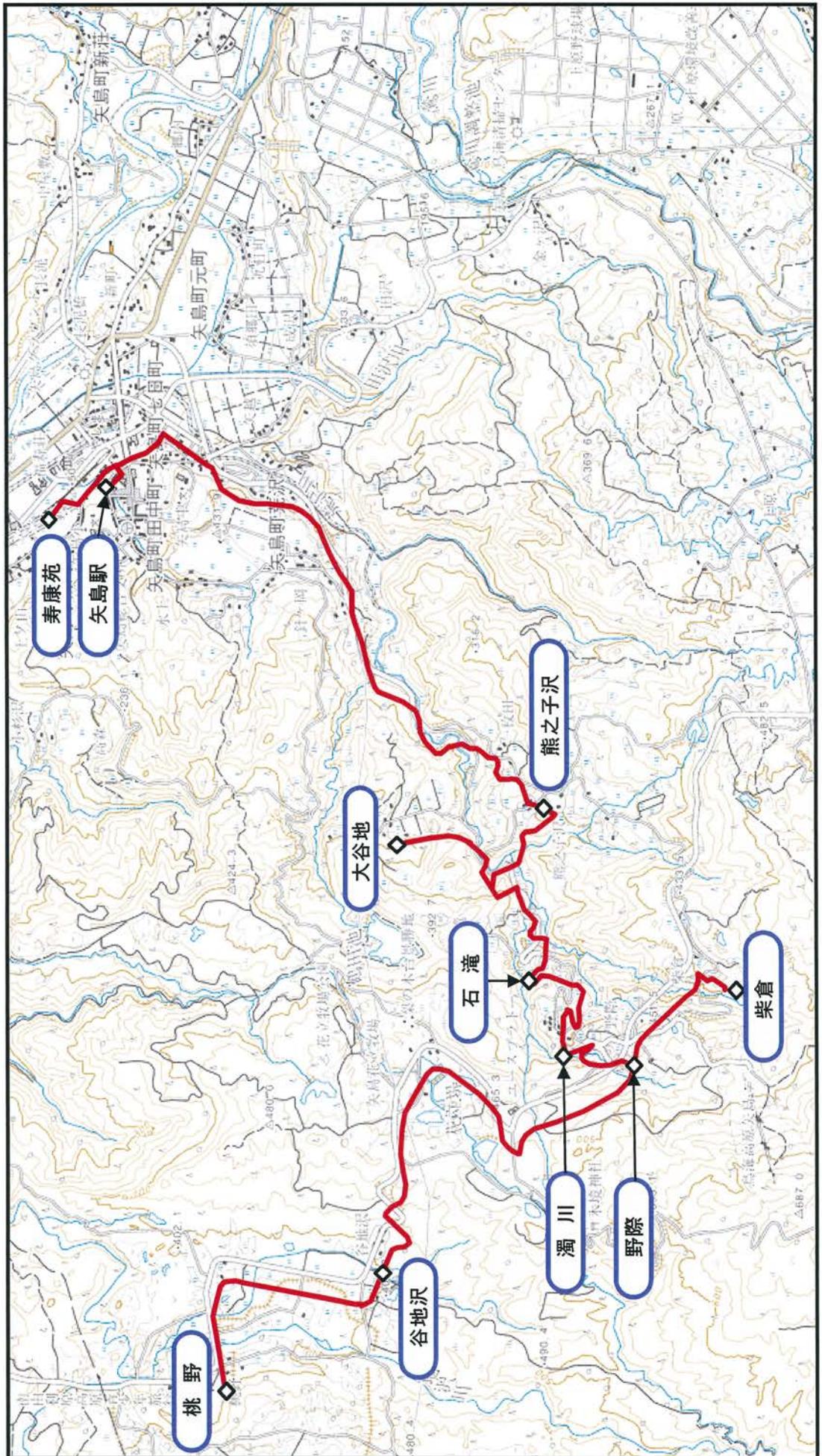


凡	例	
市町村有償運送 「中直根線」	通常	
	延伸区間 (デマンド)	
羽後交通(株)	本荘伏見線	

市町村有償運送路線図【皿川線】



市町村有償運送路線図【桃野線】



平成29年度 由利高原鉄道生活交通改善事業実績報告及び評価事業について (1)

議案第6号

(平成29年度実施) 地域公共交通確保維持改善事業補助金(地域公共交通バリア解消促進等事業)事業完了実績表

由利高原鉄道株式会社

(単位:円)

区分	工事内容	補助対象事業の整備完了年月日	補助対象経費の配分		補助金額	実施額	差額	補助金未受額	備考
			金額						
1	防護設備 ホーム	H29.12.21	1)本工事費(資産の購入を含む) 2)附帯工事費 3)補償費 4)調査費 5)コンサルティングに係る委託経費 合計	17,000,000	5,666,666	17,000,000			28年度 補正予算措置 繰越事業
2	線路設備 軌道整備	H29.9.27	1)本工事費(資産の購入を含む) 2)附帯工事費 3)補償費 4)調査費 5)コンサルティングに係る委託経費 合計	5,000,000	1,722,000	5,166,000	-166,000		契約差金 28年度 補正予算措置 繰越事業
3	線路設備 軌道道床	H29.9.30	1)本工事費(資産の購入を含む) 2)附帯工事費 3)補償費 4)調査費 5)コンサルティングに係る委託経費 合計	3,000,000	953,333	2,860,000	140,000		契約差金 28年度 補正予算措置 繰越事業
4	線路設備 軌道道床	H29.10.31	1)本工事費(資産の購入を含む) 2)附帯工事費 3)補償費 4)調査費 5)コンサルティングに係る委託経費 合計	4,500,000	1,479,400	4,438,200	61,800		契約差金 28年度 補正予算措置 繰越事業
計				29,500,000	9,821,399	29,464,200	35,800		

平成29年度 由利高原鉄道生活交通改善事業実績報告及び評価事業について (2)

(平成29年度実施) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 (訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業) 事業完了実績表

由利高原鉄道株式会社

(単位: 円)

区分	工事内容	補助対象事業の 整備完了年月日	補助対象経費の配分		補助金額	実施額	差額	補助金未受領額	備考
			金額						
1	車両設備 重要部検査	H29.9.5	1)本工事費 (資産の購入を含む) 2)附帯工事費 3)補償費 4)調査費 5)コンサルティングに係る委託経費 合計	4,000,000	1,333,269	3,999,809	191		
				4,000,000	1,333,269	3,999,809	191		
計				4,000,000	1,333,269	3,999,809	191		

平成29年度 由利高原鉄道生活交通改善事業・事業評価

(地域公共交通確保維持改善事業 (地域公共交通バリア解消促進等事業・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業))

平成30年6月22日

協議会・構成員 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会
 国
 県
 由利高原鉄道株式会社

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業	由利高原鉄道(株) 鳥海山ろく線	ホームの改修 (黒沢駅) ※H28補正繰越事業 道床交換 (黒沢駅構内) ※H28補正繰越事業 軌道整備 (薬師堂～子古間) ※H28補正繰越事業 マクザギ交換 (前郷～矢島間) ※H28補正繰越事業	A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された	A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された A:計画通りに事業は実施された	老朽化した鉄道施設の改修と車両の更新・整備を実施し、安全で安定した輸送の確保を図る。
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急事業	〃	車両設備(YR3003号重要部検査)	A:計画通りに事業は実施された	A:計画通りに事業は実施された	

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。

由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会規約

(目的)

第1条 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会（以下「協議会」という。）は、次の各号に掲げる目的をもって設置する。

- (1) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法律」という。）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の作成に関する協議及び連携計画の実施に係る連絡調整を行うため。
- (2) 道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため。
- (3) 由利高原鉄道鳥海山ろく線の活性化と再生を図るために必要な事項を協議するため。

(事務所)

第2条 協議会は、事務所を秋田県由利本荘市尾崎17番地に置く。

(事業)

第3条 協議会は第1条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 形成計画の策定及び変更の協議に関すること。
- (2) 形成計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- (3) 形成計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (4) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等の協議に関すること。
- (5) 市有償運送の必要性及び旅客から収受する対価の協議に関すること。
- (6) 由利高原鉄道鳥海山ろく線の活性化と再生を図るための協議に関すること。
- (7) 前6号に掲げるもののほか、当協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第4条 協議会は、会長、副会長2名及び委員をもって組織する。

(会長及び副会長)

第5条 会長は、由利本荘市長をもって充てる。

2 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。

3 副会長は、委員の中から会長が指名する者をもって充てる。

4 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。この場合、副会長が複数いるときは、会長があらかじめ指名した順序で、職務を代理する。

(協議会の委員)

第6条 協議会の委員は、別表に掲げる者とする。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議の議決方法は、出席者の過半数の同意によるものとする。
- 3 会議は原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。
- 4 協議会は、必要があると認められるときは、委員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

(協議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が整った事項について、委員はその協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第9条 協議会に提案する事項について、協議又は調整するため、必要に応じ幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第10条 第3条各号に掲げる事項について、専門的な調査及び検討を行うため、必要に応じ協議会に分科会を置くことができる。

- 2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 協議会の業務を処理するため、協議会の事務局を置く。

- 2 事務局は、由利本荘市企画調整部地域振興課に置く。
- 3 事務局に事務局長、事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。
- 4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第12条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金、繰越金及びその他の収入をもって充てる。

(監査)

第13条 協議会に監査委員を2名置く。

- 2 協議会の出納監査は、会長が委嘱する監査委員によって行う。
- 3 監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第14条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第15条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散した日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第16条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成21年3月2日から施行する。

附 則 (第1条、第3条改正)

この規約は、平成22年2月24日から施行する。

附 則 (第2条、第11条改正)

この規約は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (第11条改正)

この規約は、平成23年4月1日から施行する。

附 則 (別表改正)

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (別表改正)

この規約は、平成25年10月1日から施行する。

附 則 (第1条、第3条、別表改正)

この規約は、平成26年11月20日から施行する。

附 則 (第11条改正)

この規約は、平成27年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

法律第6条第2項の区分	協議会を構成する委員
(1) 地域公共交通網形成計画を作成しようとする市	由利本荘市長又はその指名する者
(2) 公共交通事業者等、道路管理者、港湾管理者その他地域公共交通総合連携計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者	東日本旅客鉄道株式会社秋田支社長又はその指名する者
	由利高原鉄道株式会社代表取締役社長又はその指名する者
	羽後交通株式会社取締役社長又はその指名する者
	(一社) 秋田県ハイヤー協会本荘由利支部長又はその指名する者 秋田県由利地域振興局建設部長又はその指名する者
(3) 公安委員会及び地域公共交通の利用者、学識経験者その他市が必要と認める者	由利本荘警察署長又はその指名する者
	国土交通省東北運輸局鉄道部長又はその指名する者
	国土交通省東北運輸局秋田運輸支局長又はその指名する者
	秋田県観光文化スポーツ部交通政策課長又はその指名する者
	秋田県由利地域振興局総務企画部長又はその指名する者
	由利本荘市商工会会長又はその指名する者
	由利本荘市観光協会会長又はその指名する者
	秋田しんせい農業協同組合代表理事組合長又はその指名する者
	(一社) 由利本荘医師会会長又はその指名する者
	由利本荘市教育委員会教育長又はその指名する者
	由利本荘市校長会会長又はその指名する者
	由利本荘市PTA連合会会長又はその指名する者
	由利本荘6高校生徒指導連絡協議会会長又はその指名する者
	由利本荘市身体障害者協会会長又はその指名する者
	由利本荘市婦人団体連絡協議会会長又はその指名する者
	由利本荘市老人クラブ連合会会長又はその指名する者
	(公社) 由利本荘青年会議所理事長又はその指名する者
	鳥海山ろく線運営促進連絡協議会会長又はその指名する者
	由利高原鉄道株式会社応援大使の代表者
	本荘地域公共交通利用者
	矢島地域公共交通利用者
	岩城地域公共交通利用者
	由利地域公共交通利用者
	大内地域公共交通利用者
	東由利地域公共交通利用者
	西目地域公共交通利用者
鳥海地域公共交通利用者	
秋田大学又は秋田県立大学の教授又は准教授	